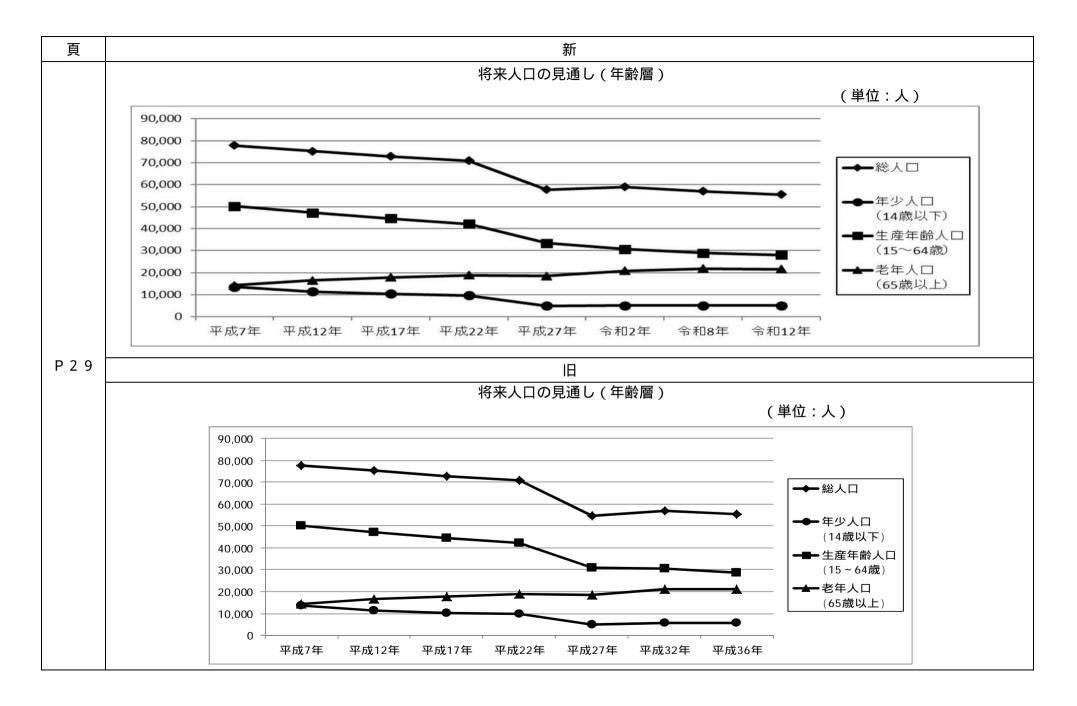
南相馬市新市建設計画 新旧対照表

頁	新	IΒ
	小哥·鹿哥·原斯 南相馬市 新市建設計画	小高町・鹿島町・原町市 南相馬市 新市建設計画
表紙	~山・川・海 豊かな自然が心をひとつにつなぐまち~ 南相馬市(令和 年 月改訂) 南相馬市(平成28年 3月改訂) 南相馬合併協議会(平成16年12月策定)	~山・川・海 豊かな自然が心をひとつにつなぐまち~ 南相馬市(平成28年 3月改訂) 南相馬合併協議会(平成16年12月策定)
P 4	(3)計画期間 新市建設の基本方針(将来像)については、将来を展望した長期的な視点に立つものとし、主要施策、財政計画については、合併後25年間(平成17年度から令和12年度まで)について定めるものとします。	(3)計画期間 新市建設の基本方針(将来像)については、将来を展望した長期的な視点に立つものとし、主要施策、財政計画については、合併後20年間(平成17年度から平成37年度まで)について定めるものとします。

頁	新	IΒ
	新市の人口・世帯数は、平成17年から令和2年までの国勢調査結果及び東日本大震災後の市内居住実態を踏まえ、コーホート要因法(国勢調査のデータを基に、生残率や出生率などの要因を加味し、変化率により将来の人口を推計する方法)による推計に政策的な人口増加等を加味して算出しています。	新市の人口は、 <u>平成7年</u> から <u>平成22</u> 年までの国勢調査結果及び東日本大震災後の市内居住実態を踏まえ、コーホート要因法(国勢調査のデータを基に、生残率や出生率などの要因を加味し、変化率により将来の人口を推計する方法)による推計に政策的な人口増加等を加味して算出しています。
P 2 8	その結果、平成 12 年(2000 年)の国勢調査結果の人口 75,246 人、老年人口の構成比 21.9%が、 <mark>令和 12</mark> 年(<mark>2030 年</mark>)には <u>55,542</u> 人、 <mark>38.7</mark> %となり、人口の減少、老年人口の構成比の増加が更に一段 と進むものと見込まれます。	その結果、平成 12年(2000年)の国勢調査結果の人口 75,246人、老年人口の構成比 21.9%が、平成 36年(2024年)には 55,567人、37.8%となり、人口の減少、老年人口の構成比の増加が更に一段と進むものと見込まれます。
	世帯数については、平成 12 年の世帯数 22,435、一世帯当人数 3.35 人から、 <mark>令和 12</mark> 年には世帯数 <mark>26,810</mark> 、一世帯当人数 <mark>2.07</mark> 人 へと、世帯数の増加、一世帯当人数の減少が進むものと見込まれます。	世帯数については、昭和60年から平成22年までの6回の国勢調査結果及び東日本大震災後の人口変化を踏まえ推計した結果、平成12年の世帯数22,435、一世帯当人数3.35人から、平成36年には世帯数24,171、一世帯当人数2.30人へと、世帯数の増加、一世帯当人数の減少が進むものと見込まれます。
P 2 9	新市の就業構造を、平成17年から令和2年までの国勢調査結果及び東日本大震災後の人口変化を踏まえ推計した結果、就業人口総数は平成12年の37,577人から、令和12年には25,214人へと、総人口の減少に連動する形で、大きく減少が見込まれます。また、産業大分類の就業人口の推計値は下表のとおりであり、第1次産業就業者数は平成12年の3,291人(8.8%)から、令和12年には1,581人(6.3%)へと減少が続き、第2次産業就業者数も同様に推移するとともに、第3次産業就業者数も平成12年の19,634人(52.3%)から令和12年には14,559人(57.7%)へと減少する傾向で推移するものと見込まれます。	新市の就業構造を、 <u>昭和 60</u> 年から <u>平成 2 2</u> 年までの 6 回の国勢調査結果及び東日本大震災後の人口変化を踏まえ推計した結果、就業人口総数は平成 12 年の 37,577 人から、 <u>平成 36</u> 年には 21,617 人へと、総人口の減少に連動する形で、大きく減少が見込まれます。また、産業大分類の就業人口の推計値は下表のとおりであり、第 1次産業就業者数は平成 12 年の 3,291 人(8.8%)から、 <u>平成 36</u> 年には 1,729 人(8.0%)へと減少が続き、第 2次産業就業者数も減少で推移するのに対し、第 3次産業就業者数は平成 12 年の 19,634 人(52.3%)から <u>平成 36</u> 年には 14,894 人(68.9%)へと就業人口が減少する一方で就業割合については増加傾向で推移するものと見込まれます。

頁	新																
	人口・世帯の見通し																
	(単位:人、%)												人、%)				
	年	77 db 7/10	平成12年平月	+ 17 左 双	rt 00 /F	77 - 12 o 7/1:	令和2年	令和8年	△和10年			27-	年平均	り伸び	率	- T	
	項目	平成7年	平成12年十月	双11年十	双22平	平成21年	77 和 2 年	17 410年	77 和12年	H7-H12	H12-	H17 H17-	H22 H22	2-H27	H27-R2	R2-R8	R8-R12
	総人口	77, 860	75, 246 7	2,837	70, 878	57, 797	59, 005	57, 055	55, 542	△ 0.6	i8 🛆 (0.65 △	0.54 △	4.00	0.4	1 △ 0.56	△ 0.67
	年少人口	13, 512	11, 361 1	0,371	9, 649	4,885	5, 099	5,099	5, 093	△ 3.4	1 🛆 1	81 A	. 43 🛆	19 79	0.8	6 0.00	△ 0.03
	(14歳以下)	(17.4%)	(15.1%) (1	4.2%) (13.6%)	(8.5%)	(8.6%)	(8.9%)	(9.2%)	△ 5.	1 4	.01 🛆	.45 🛆	14. 15	0.0	0.00	△ 0.03
	生産年齢人口	50, 142	47, 208 4	14, 584	42, 196	33, 379	30, 626	28,906	28, 024	Δ 1.2	20 🛆 1	14 ^	.10 🛆	4. 58	△ 1.68	8 \(\triangle 0.98	△ 0.77
	(15~64歳)	(64.4%)			59. 5%)	(57.8%)	(51.9%)	(50.7%)	(50.5%)	1				1, 00	<u> </u>	0,00	
	老年人口	14, 206			18, 809	18, 452	20, 796	21,750	21, 496	2. 9	18	. 63	.07 🛆	0.38	2.43	2 0.75	△ 0.29
	(65歳以上)	(18.2%)	(21.9%) (2	24.5%) (2	26. 5%)	(31.9%)	(35. 2%)	(38.1%)	(38.7%)	(273)017,1		NO ALEXAND	SINOPARENT SSTEEL	POLIANISTA	0.55127.5555	TO MADE NOTE	V CT-BV (COVCET-SE)
	世帯数	22, 550	22, 435 2	23,003	23, 640	25, 944	26, 349	26,630	26, 810	△ 0.	.0	. 50). 55	1.88	0.3	0.18	0.17
	一世帯当人数	3. 45	3, 35	3. 17	3.00	2.23	2.24	2. 14	2.07	1	22	_	3 3	-	_	_	
P 2 8	IΠ																
	人口・世帯の見通し																
	(単位:人、%)																
	年	平成7年	平成12年	平成17	7年 亚	成22年	平成27年	平成324	平成3	86年				均伸			
	項目	17-201	1 14012	1 /4/42 1	e la sele	10000	1 19001 1	1 1400	1 1 700	H	7-H12	H12-H17	H17-H2	22 H2	22-H27	H27-H32	H32-H36
	総人口	77, 86	75, 24	6 72,	837	70, 878	54, 501	56,9	96 55	,567	△ 0.68	△ 0.65	△ 0.	54	△ 5.12	0. 90	△ 0.51
	年少人口	13, 51			_	9,649	5, 026			,821	3. 41	△ 1.81	△ 1.	43 ^	12. 23	1. 78	1. 18
	(14歳以下)	(17. 4%				(13.6%)	(9. 2%)	(9.6		.5%)	2 0. 11	<u> </u>	۵.,	10 2	12.20	1. 10	1.10
	生産年齢人口	50, 14				42, 196	30, 887		_	,746	1.20	△ 1.14	△ 1.	10	△ 6.05	△ 0.29	△ 1.14
	(15~64歳)	(64. 4%				(59.5%)	(56. 7%)	(53.4		. (%)	1.00			10 2	_ 0.00		
	老年人口	14, 20		-		18, 809	18, 588		1,000	,000	2. 98	1. 63	1.	07	△ 0.24	2. 53	△ 0.06
	(65歳以上)	(18. 2%	-			(26.5%)	(34. 1%)	(36. 9	A32.55	. 8%)	14,401,230,00	.conv.rec					
	世帯数	22, 55				23, 640	19, 987	22, 9			\ 0.10	0. 50	0.	55 2	△ 3.30	2. 83	1.01
	一世帯当人数	3.4	15 3.3	5 3.	. 17	3. 00	2.73	2.	48	2. 30	-		_		-	-	2



頁	新 就業構造の見通し(産業大分類)														
					就	業構造の	見通し(産業大分)類)						
	(単位:人、 年 エカラケ エカッケ エカッケ エカッケ 人 たっケ 人 たっケ 人 たっケ 人 たっケ											人、%)			
	項目	平成7年 平成	戊12年 平成17	年 平成22年	平成27年	令和2年	令和8年	令和12年	H7-H12	U19_U17		半均伸び H22-H27	_	2 R2-R8	R8-R12
	就業人口総数	39,927 3	37, 577 35, 1	75 33, 279	28, 949	26,796	25, 901	25, 214	Δ 1. 21	△ 1.31					J
	10 SX 1 10 SX	3,685	3, 291 3, 1				1, 764	1,581	2 1.21	<u></u>			0 2 1.0	00 2 0.00	0.00
	第1次産業	A10-XI-0-140-0-X	(8.8%) (8.9		5 10V-1001-00		(6.8%)	(6. 3%)	△ 2.24	△ 1.04	△ 3.02	△ 14.3	9 3.4	3. 19	△ 2.70
			4, 540 12, 0		+		9, 241	9, 073							
	第2次産業	Control Control	38. 7%) (34. 5		(42. 1%)	(32.7%)	(35. 7%)	(36. 0%)	△ 3.32	△ 3.65	△ 2.03	1.9	$0 \triangle 6.5$	53 1. 32	△ 0.46
			9, 634 19, 7		//		14, 895	14, 559		N 5000	W MY MA	W 27 1250			A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
	第3次産業		52. 3%) (56. 6		+	(61.7%)	(57. 5%)	(57. 7%)	0. 64	0.16	△ 0.78	△ 4.33	1.	07 🛆 1.29	△ 0.57
	就業率	51.3%	49.9% 48.				45.4%	45. 4%	-	1-		_	1-1	-	_
P 2 9	IΒ														
	就業構造の見通し(産業大分類)														
	(単位:人、% 年 - 5-4 - 5-4												人、%)		
	項目 平成7年		平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成36年	¥ H7-H1	2 H12-		(0 0) SN(0.5	22-H27	H27-H32	H32-H36
	就業人口総数	39, 92	37,577	35, 175	33, 279	23, 629	23, 080	0 21,61					△ 6.38	△ 0.47	△ 1.30
		3,68	3, 291	3, 123	2,679	2, 032	1, 91	6 1,72	20						
	第1次産業	(9. 29		(8.9%)	(8. 2%)	(8. 6%)	(8. 3%)	1	$\rightarrow \triangle 2$.	24 🛆 :	. 04 △	3.02	△ 5.38	△ 1.17	△ 2.03
		17 21	0.0000000000000000000000000000000000000	12, 075	10, 900	6, 994	6, 00		94						
	第2次産業	(43. 19	_	(34.5%)	(33.4%)	(29.6%)	(26.0%)	2 2	$\rightarrow \triangle$ 3.	32 🛆 3	3.65	2.03	△ 8.49	△ 3.02	△ 3.61
	Arthur or vol makes 200	19.01		19, 796	19,034	14, 603	15, 16	_	94	0.1		0.50	A = 40	. = .	
	第3次産業	(47.6%	(52.3%)	(56.6%)	(58.4%)	(61.8%)	(65.7%)	(68.99	6)	64 (). 16	0.78	△ 5.16	0. 76	△ 0.36
	就業率	51.3%	49.9%	48.3%	47.0%	43. 4%	40.5%	38.99	6 -	:==	4	-	-	() = 1	2.772

頁	新	IΒ
P. 6 5 P. 6 6	地方債 新市建設計画事業の財源として、現行の地方債制度を基本に、普通交付税の算定に有利な合併特例債を見込んでいます。また、臨時財政対策 債は <mark>、算定した普通交付税の交付基準額を基本に、過去の実績等により</mark> 算出し、 今後も継続されるものとしています。	地方債 新市建設計画事業の財源として、現行の地方債制度を基本に、普通 交付税の算定に有利な合併特例債を見込んでいます。また、臨時財政 対策債は <u>平成 16 年度額が</u> 今後も継続されるものとしています。

頁					新	Ť							
	27022												
	〇歳入		2.50.60,.000					No. of Contract of			立:百万円)		
	地方税	平成27年度 8,831	平成28年度 8.573	平成29年度 8.875	平成30年度 9.658	节和元年度 9.599	令和2年度 9,620	令和3年度 9,739	令和4年度 9,762	令和5年度 9.925	令和6年度 9,591		
	地方譲与税	419	382	389	384	396	403	407	364	368	397		
	各種交付金	1,439	1,227	1,324	1,354	1,371	1,635	1,933	1,815	1,774	2,100		
	地方交付税	13,680	14,650	13,757	11,744	12,416	11,587	10,836	11,378	10,691	10,304		
	普通交付税	6,089	5,484	5,012	4,994	4,777	4,941	5,404	5,226	5,657	5,675		
	特別交付税	1,058	914	924	938	1,448	944	1,061	2,143	1,068	900		
	震災復興特別交付税	6,533	8,252	7,821	5,812	6,190	5,702	4,370	4,010	3,965	3,728		
	分担金及び負担金	45	34	34	41	45	39	68	81	98	98		
	使用料及び手数料	370	414	468	445	419	416	387	384	363	371		
	国庫支出金	14,180	17.426	8,988	8,177	6,915	15,523	8,164	8.013	12,403	7,182		
	県支出金 財産収入	77.115 789	53,883	19,824	8,158 491	7,137	10,279	11,224	6,944	5,225	5,167 398		
	緑越金・繰入金	18,183	13,191	779 14.653	19,304	310 19,413	376 17,205	345 13.905	13,626	376 14,325	10,460		
	諸収入	1,515	2.079	2,804	1,969	2,863	1,171	2,079	1,406	2,207	1,406		
	地方債	3,513	1.588	1,877	2,031	2,152	2,356	2,586	2,360	2,706	2,265		
	歳入合計	140,079	113,727	73,772	63,756	63,035	70,610	61,672	56,476	60,460	49,738		
	80												
	〇歳出 (単位:百万円)												
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	人件費	4,803	4,608	4,643	4,623	4,835	5,786	5,964	5,977	6,160	6,698		
	扶助費	3,720	4.007	4.177	3,974	4,163	4,345	5,489	4,604	4,949	4,402		
P 6 8	物件費	5,026	2,938	3,023	3,084	3,161	3,072	3,699	3.035	2,931	2,842		
	維持補修費	77,289 418	56.867 446	23,904 538	9,581 473	9,723 487	11,230 419	8,931 580	9,260 874	10,920 702	11,326 539		
	補助費等	5,522	6.534	5,746	8,347	8,474	13,236	7,639	6.420	7,433	7,121		
	積立金	9,601	14.581	6,259	8,616	9,187	6,103	4,484	5,712	8,865	2,450		
	投資・出資・貸付金	1,568	1,090	1,017	1,041	1,064	1,086	1,022	706	777	793		
	繰出金	3,071	5,185	5,530	5,286	2,728	2,635	2,521	3,347	4,861	4,570		
	投資的経費	24,748	13,238	12,715	12,837	10,064	16,172	14,657	10,174	7,770	8,397		
	普通建設事業費	22,804	12,492	11,366	12,374	7,117	12,942	12,741	7,932	7,098	8,040		
	災害復旧事業費	1,944	746	1,349	463	2,947	3,230	1,916	2,242	672	357		
	歳出合計	135.766	109.494	67.552	57.862	53,886	64.084	54,986	50,109	55,368	49.138		
	(単位:百万円)												
		平成27年度	平成28年度	平成20年度	平成30年度	会和元年度	会和2年度	会和2年度	令和4年度				
	歳入-歳出	4,313	4.233	6.220			6,526	6,686	EBRUAL SYMMETS	5,092	600		
	実質単年度収支	315	700	1,122		△ 607	96			2,072	△ 4.964		
	累計収支	5,258	5,958	7,080	000000000000000000000000000000000000000	4,916	5,012	6,357	6,968	9,040	4,076		
	財政調整基金残高	3,382	4,640	4,123		3,795	3,392	4,023	5,114	4,213	3,756		
	地域振興基金残高	1,084	818	451	92	95	90	71	53	31	0		
	東日本大震災復旧・復興基金	13,792	11,985	11,258	9,623	4,512	5,481	2,613	1,751	1,242	708		
	普通会計基金残高	35,631	41,392	37,265	32,815	28,487	26,574	23,813	23,489	24,396	21,478		
	実質公債費比率	12.3%	10.1%	9.1%	8.3%	9.3%	9.3%	9.1%	8.7%	8.1%	8.6%		

頁 新 〇歳入 (単位:百万円) 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 令和7年度 地方税 9.894 10,078 9.931 9,886 10,376 10,246 地方譲与税 397 397 397 397 397 397 各種交付金 1,789 1,786 1,787 1,787 1,787 1,787 地方交付税 13,362 8,580 8,026 7,076 6,232 6,130 4.363 普通交付税 5,101 5 3 1 4 5 028 4 6 7 6 4.459 特別交付税 900 900 900 900 900 900 7,361 震災復興特別交付税 2,367 2.099 1,500 969 771 分担金及び負担金 98 98 98 98 98 98 使用料及び手数料 371 370 371 370 370 369 国庫支出金 6,686 5,878 5,995 5,594 5,226 5.099 県支出金 12,110 5.292 4,238 4,324 3,920 3,918 財産収入 398 398 398 398 390 390 繰越金·繰入金 6,698 2,985 2,432 5,448 3,150 2,847 諸収入 1,406 1,406 1.411 1,406 1,686 1,406 地方債 1,727 4,147 1,693 2,069 1,172 929 歳入合計 54.941 41,417 36,772 39,133 34,524 33,616 〇歳出 (単位:百万円) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 令和11年度 令和12年度 人件費 6.229 6.370 5.888 6.009 5,723 5,692 P 6 9 扶助費 4,468 4,536 4.610 4,688 4,769 4.854 公债费 2,760 2,764 2 855 2,885 2,892 2,663 物件費 7.088 6,606 6,536 6,471 6,536 6,568 維持補修費 551 560 571 584 595 608 補助費等 6,394 6,127 5,718 5,169 4,833 4,805 積立金 1,642 1,553 1,653 1,511 1,366 1,277 投資·出資·貸付金 781 781 776 790 811 775 繰出金 6,592 2,859 2,859 2,859 2,945 2,859 投資的経費 17,836 8,661 4.706 7.567 3,454 2,915 普通建設事業費 17,786 8,611 4,656 7.517 3,404 2,865 50 災害復旧事業費 50 50 50 50 50 歳出合計 54,341 40,817 36,172 38,533 33,924 33,016 (単位:百万円) 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 令和11年度 令和12年度 歳入-歳出 600 600 600 600 600 600 △ 99 実質単年度収支 △ 315 △ 431 △ 269 △ 45 △ 243 累計収支 3,761 3.716 3,617 3.374 2.943 2,674 財政調整基金残高 3,365 3.334 3.250 3,023 2,608 1,925 地域振興基金残高 0 0 0 0 0 0 東日本大震災復旧・復興基金 200 0 0 0 0 0 17,023 16,012 普通会計基金残高 16,191 12,675 11,491 10,522 実質公債費比率 8.5% 9.3% 9.3% 9.7% 9.9% 9.5%

なお、令和5年度以降の計画値について、今後、令和5年度決算額等を踏まえ、変更が生じる場合があります。

※令和4年度までは決算額、令和5年度以降は計画値となっております。

頁						旧						
	歳入										· ·	立:百万円)
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
	地方税	8,633	8,236	9,155	8,974	8,892	8,971	8,860	8,799	8,798	8,673	8,551
	地方譲与税	372	372	372	372	372	372	372	372	372	372	372
	各種交付金	1,120	1,120	1,351	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447
	地方交付税	12,785	12,170	10,464	8,689	8,288	8,059	6,463	6,509	6,510	6,603	6,695
	普通交付税	6,089	6,170	6,103	6,267	6,283	6,181	5,563	5,609	5,610	5,703	5,795
	特別交付税	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	900	900	900	900	900
	震災復興特別交付税	5,696	5,000	3,361	1,422	1,005	878	0	0	0	0	0
	分担金及び負担金	68	66	65	123	121	118	116	113	111	109	106
	使用料及び手数料	287	304	302	347	344	341	338	335	332	329	325
	国庫支出金	12,376	9,451	8,791	3,994	3,812	3,763	2,696	2,719	2,743	2,766	2,790
	県支出金	80,481	59,039	5,088	2,717	2,757	2,712	1,673	1,687	1,701	1,716	1,731
	財産収入	881	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146
	繰越金·繰入金	19,104	4,062	3,247	2,209	2,573	2,355	3,636	3,127	3,015	3,724	3,426
	諸収入	1,553	1,624	1,763	1,693	1,624	1,541	1,527	1,527	1,527	1,527	1,527
	地方債	4,669	2,838	4,089	2,398	2,359	2,261	3,332	3,341	3,341	5,360	5,379
	歳入合計	142,329	99,428	44,833	33,109	32,735	32,086	30,606	30,122	30,043	32,772	32,495
	歳出		ı								(単位	立:百万円)
					平成30年度							
	人件費	4,753	4,206	4,044	3,826	4,005	3,732	3,786	3,666	3,603	3,546	3,453
	扶助費	3,721	4,079	4,089	4,100	4,111	4,154	4,198	4,243	4,288	4,335	4,383
	公債費	5,032	2,947	2,968	2,994	3,096	3,144	3,277	3,288	3,295	3,103	3,103
P 6 8	物件費	78,054	60,147	8,754	5,171	5,253	5,474	5,304	5,167	5,058	4,971	4,867
	維持補修費	625	637	650	663	676	690	703	717	732	746	762
	補助費等	7,463	6,001	4,009	3,436	3,421	3,344	3,590	3,268	3,232	3,214	3,167
	積立金	3,012	1,404	1,550	1,171	839	831	711	764	764	701	533
	投資·出資·貸付金	1,731	1,264	1,190	1,200	1,215	1,154	970	847	834	822	812
	繰出金	4,650	4,754	4,215	2,756	2,826	2,917	2,977	3,072	3,147	3,244	3,325
	投資的経費	31,560	12,245	12,501	7,192	6,693	6,046	4,490	4,490	4,490	7,490	7,490
	普通建設事業費	27,081	11,567	12,095	7,162	6,663	6,016	4,460	4,460	4,460	7,460	7,460
	災害復旧事業費	4,479				30	30		30	30		30
	歳出合計	140,601	97,684	43,970	32,509	32,135	31,486	30,006	29,522	29,443	32,172	31,895
											(単位	立:百万円)
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度
	歳入-歳出	1,728	1,744	863	600	600	600	600	600	600	600	600
	実質単年度収支	1,546	880	9	37	568	531	315	516	530	394	769
	累計収支	3,397	4,277	4,268	4,231	3,663	3,132	2,817	2,301	1,771	1,377	608
	財政調整基金残高	3,383	4,247	5,119	5,345	4,776	4,245	3,931	3,415	2,884	2,490	1,721
	地域振興基金残高	1,066	835	605	375	230	171	112	52	0	0	0
	東日本大震災復旧·復興基金	9,881	8,702	8,063	7,583	7,078	6,491	4,361	2,951	1,668	508	0
	普通会計基金残高	27,489	26,560	26,607	26,433	25,299	24,376	14,716	12,953	11,303	8,879	6,587
	実質公債費比率	12.5%	10.6%	9.3%	7.7%	7.7%	8.1%	8.8%	9.4%	9.9%	9.7%	9.5%
	普通会計基金残高中、	東日本大震災	《復興交付金	基金について	は、残額見込	額を平成33年	拝度で国へ返	還するものと	して記載してい	います。		